取り組み（事例）紹介

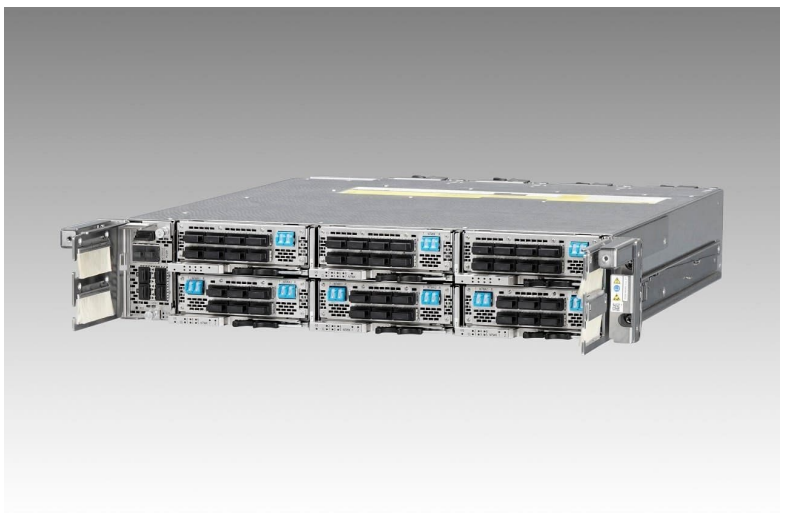
大容量・長距離伝送と省エネルギーを両立した「1FINITY T900」

1FINITY T900 は、世界最高クラスとなる「光の 1 波長あたり 1.2Tbps」の大容量長距離伝送が可能な光伝送プラットフォームを実用化した製品です。特長は、最新の高性能デジタルコヒーレント技術による大容量伝送（1 波長あたり最大 1.2Tbps）、独自のフレーマー技術による伝送距離の長延化（従来技術と比較して 4 倍以上の到達性能）です。

また、本製品は富士通独自のクローズドループ水冷技術を採用することで従来の空冷システムと比較して 2 倍の冷却能力を実現しました。冷却能力向上による高発熱源の解消により、局舎全体の省電力化にも貢献します。

さらに環境面では、最新 DSP の採用による高ビットレート化で、伝送性能 100Gbps あたりの消費電力を従来比 60%削減することができました。

1FINITY T900 の利用を通じ、これからも「通信を止めない高信頼なサービスの提供」と「環境負荷低減」の両立によるお客様・社会への貢献を目指します。



1FINITY T900

［2025 年 8 月掲載］

ATM 保守部品のリユーススキーム開発（富士通フロンテック）

お客様の ATM リプレースの際、通常なら廃却となる旧 ATM を引取り、一部の部品については再整備を行うことにより保守部品として再生させます。これにより、新規製造する保守部品を減らし、新たな資源投入を抑制すると同時に廃棄物削減にも貢献します。

ATM の再生保守部品（ユニット）

［2025 年 8 月掲載］

スピード、パワー、安定性と省エネルギーを両立した CELSIUS W5012

CELSIUS W5012 は、最新の技術をフル投入した PC ワークステーションです。PC ワークステーションとは、処理負荷の重い作業を行うために開発されたコンピュータのことで、富士通グループでは CELSIUS シリーズとして提供しています。

2023 年度に提供開始した「CELSIUS W5012」では、Windows 11 Pro、第 13 世代インテル® Core™ プロセッサー・ファミリー、DDR5 メモリを搭載するなど最新の技術を投入しており、主に CAD、建築・構造解析、ヘルスケア、2D・3D 映像制作といった分野での利用が可能です。

環境面では、低消費電力部品を採用することにより、従来機種と比較して使用時の消費電力を 44%削減できました。また、省エネルギー法に基づくエネルギー消費効率（2022 年度基準）にて「AAA」を達成しました。

最新の技術をフル投入しつつ、省エネルギーも実現した CELSIUS W5012 の利用を通じて、富士通はこれからも環境と人どちらにもやさしい社会の実現を目指します。

CELSIUS W5012

［2024 年 8 月掲載］